

# 通信小海

「信じる者になりなさい」

牧師 荒粉 実あらかもみ まこと

今から2千年前、不当な裁判で有罪とされたイエス様は、兵士たちによって十字架に架けられた後、死亡確認のために脇腹を槍で突き刺されました。イエス様は、人類の罪の罰を身代わりに受け、確かに死んだのです。そして、3日目に復活されました。その事実をご自身のお姿を現すことによって、弟子たちに示されたのです。しかし、丁度その時、その場に居なかった弟子がいました。それがトマスです。

トマスは自分だけが復活されたイエス様に会えなかったことを悲しみ、他の弟子たちが全員イエス様の復活を証言しているにも関わらず、自分は自分

## 「今月のみ言葉」

「信じていない者ではなく、信じる者になりなさい。」

ヨハネの福音書20章27節

の目でイエス様を見なければ決して信じないと宣言します。トマスの気持ちも理解できます。どうしてイエス様は自分が居ない時に来られたのだろうか：なぜ、自分だけが主の復活のお姿を見ることが出来なかったのか：と納得いかない思いがあつたのでしょうか。

しかし、イエス様はそんなトマスのために、もう一度ご自身を現してくださいました。イエス様はトマスに言われしました。

「あなたの指をここに当てて、わたしの手を見なさい。手を伸ばして、わたしの脇腹に入れなさい。信じていない者ではなく、信じる者になりなさい。」

トマスのように、人間は自分の目で見なければ信じる事ができないと考えます。しかし、イエス様が神の御子である証拠としての沢山の奇蹟を見た

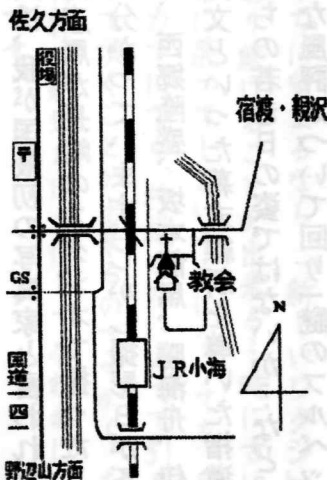
日本同盟基督教団 小海キリスト教会

南佐久郡小海町大字小海四三五・二七

〒三八四・一〇二 TEL 0267・88・7169

〒振替 00530・0・61683

## 見晴台の教会へどうぞ



## 集会あんない

日曜日 朝礼拝 午前十時から十一時半

夕礼拝 午後八時から九時

金曜日 聖書の学び 午後八時から

\*初めての方も安心してお越しください。  
\*個人的な聖書勉強やご相談にも遠慮なくお越しください。

\*当教会は、エホバの証人とは一切関係ありません。

人々がみなイエス様を信じる者になつたのではありませんでした。表面的にイエス様を信じた人々はいましたが、それは傍観者のままイエス様をメシアであると認識し、承認しただけだったので。その証拠は、イエス様を信じたはずの人々が最終的にイエス様を「十字架に付ける」と叫ぶ者になつたことから明らかです。イエス様のなされた奇蹟の業を見て信じた人々は、本当の意味でイエス様を信じたわけではなく、自分のためにイエス様の力を利用し、その恩恵に与ろうとした人々に過ぎなかつたのです。

イエス様を信じるとは、目に見える奇蹟の業によるのではなく、まして自分の得を軸に、いつでも逃げ出せる立ち位置に身を置くのでもなく、ただイエス様だけを信頼して、自分の一切をイエス様におゆだねすることを意味しています。イエス様は、あなたに語りかけておられます。「信じない者ではなく、信じる者になりなさい。」

## 新連載

### 聖書を読んだサムライたち

もうひとつの幕末維新史

守部 喜雅 【著】

くプロローグ

「謎のフルベッキ写真」く

オランダ人宣教師フルベッキと妻マリアがサープライズ号に乗ってニューヨーク港を出発したのは一八五九年五月七日。約五カ月余、大西洋から喜望峰をまわりインド洋を経て南シナ海に入るといふ実に長い航海の末、十月十七日、中国は清の時代の上海に船は寄港しました。

当時の上海は、すでに国際都市の様相を呈し、沿岸には十字架を戴いたキリスト教会も散見され、漢文の聖書やキリスト教の信仰書を活版で制作できる印刷所も営業していました。

上海にしばらくとどまったフルベッキは、以前から上海と船の往来があつた長崎を最終目的地と決めます。徳川幕府は鎖国時代にも、長崎の港だけは、オランダや上海からの船を受け入れ、外国との交流を暗黙の内に認めていました。

セピア色のかかなり古い時代のもと思われる一枚の写真があります。外国人の中年の男性の周りを青年武士たちが取り囲むようにして写っています。この写真は、我が国最初の写真家と言われた上野彦馬が長崎のスタジオで撮つたこととは分かっています。しかし撮影日が不明で、西郷隆盛、坂本龍馬、勝海舟、伊藤博文といった幕末維新を導いた指導者たちの若き日の姿ではないか…など、様々な風評がついて回り「謎のフルベッキ写真」と呼ばれるようになりました。

最近の研究では、この青年たちは長崎に開設された英語伝習所で学ぶ佐賀藩の武士たちではないかというのが有力な説になっています。フルベッキはここで佐賀藩の青年武士に英語を教え、大隈重信も彼の教え子でした。

《続く》

## 二チニチソウ

## 日日草・日々想



く新しくなるく

この春は、桜の開花を文字通り「待ちわびる」ものでした。満開の桜も束の間、あつという間に新緑の季節がやってきます。

新年と同じように、新年度も新しい決心や目標を抱いてスタートする節目の季節。進級や進学、就職、転職、異動や引越など、生活に大きな変化があつた場合には、なおのことかもしれません。

「新たな思いで」「新しい場所・新しい体制で」と始めてみたところで、古いものに邪魔されるような感覚を抱いた経験のある方もおられるのではないのでしょうか。それは、自分を取

り巻く様々な環境であつたり、自分自身の内面であつたりすると思えます。「変えていきたい」「新しくなりたい」という前向きなエネルギーを閉じ込めたり消したりしてしまうのは、結局、古い体質、古い自分だと言えます。

ユズリハが枝先に若葉が出た後、それに譲るように古い葉が落ちることはよく知られていることですが、その姿に教えられるように、古い思いは落としていかなければならない。けれども、つい過去の栄光を誇示したり、昔の出来事を引きずったり、出来上がっている形にとらわれたり、古い自分や体質がいつまでも居座っているようなことがあるのだと思えます。それは、「新しくなる」ということが、人間にとつて自力ではなかなか難しいことだという証明ともいえるのではないのでしょうか。

自分では変わることの出来ない私たちを、イエス様は新しくしてくださると聖書は語ります。それは、罪の赦しによる救いによることです。

「だれでもキリストのうちにあるなら、その人は新しく造られたものです。古いものは過ぎ去つて、見よ、すべてが新しくなりました。」

なんと力強い約束の言葉でしょうか。私のために十字架に架かつて死んで下さつたイエス様を信じ受け入れ、その愛のうちに留まるなら、「新しいワタシ」であり続けることが出来る。時に古い自分に戻つてしまひそうになつても、自分の力ではなく、神様の力によつて引き戻して頂くことが出来るのですから、ただ神様の約束だけを信じて委ねればいいのです。

新しく生まれた葉っぱの輝く緑。柔らかく艶やかな若葉の木々を見ていると、心にも優しい風が吹いて、気持ちも爽やかに軽やかになる気がします。そんな風にごく自然に、日々の暮らしの中で主の愛を思い返して心をリセットし、「自分を変えよう」なんて肩に力を入れるのではなく、古い葉を落としてながら歩んでいくたらいいなと思えます。



暮らしの  
くすりばい

## 《今月の処方箋》



### ◆アクティブレスト◆

新年度がスタートし、新しい生活のリズムが軌道に乗ったかと思った先の大型連休…と、今の時期、多くの方が心身ともに疲れを感じているのではないかと思います。

重だるい体の疲れをスッキリさせた！という時におすすめるのが、疲労回復に効果的であると言われる「アクティブレスト」積極的休養」です。これは、疲れた時にあえて体を適度に動かして血流を良くし、疲労回復を早める考え方です。一般的によく知られている「運動後のクールダウン」と同じ原理で、軽いジョギングやウォーキング、ストレッチ

子などを行って、血流を良くして疲労物質を分解・代謝させ、疲労状態から回復できるようにします。

体の疲れには、体を動かした疲労と動かさなかった疲労の2種類があり、どちらにも共通するポイントが「血流」です。血流がよくなると、

●筋肉にたまった疲労物質を早く代謝することができ

●傷んだ筋肉の修復を早める

●筋肉が硬くなってしまふのを防ぐ

●むくみなどを解消する

●酸素と栄養素を体の隅々まで運び、二酸化炭素と老廃物を分解するサイクルが速まる

などの効果が期待できます。運動によって酸素と二酸化炭素のガス交換も活発になり、脳に新鮮な酸素がいきわたると頭がスッキリしてリフレッシュでき、気持ちも明るくなります。

疲れたからといって部屋でごろ寝をしてみるのは、さらなる疲労の元。近所のお散歩やストレッチなど、心地よい程度に体を動かし、疲れから回復して過ごしたいですね。

## 生活困窮者支援

山谷（やま）農場

### お米と切手をお願いします

お米の在庫が減りつつあります。物資と共に郵送費の必要も常にありますので、今月もぜひ、お米・切手、そして書き損じハガキをよろしくお願ひ致します。

### 〈連絡先〉藤田 寛

☎ 090・1436・6334

メール [nyoro@beige.ocn.ne.jp](mailto:nyoro@beige.ocn.ne.jp)

〈物資送付先〉 小海キリスト教会、または、南牧村社協へ。〒384・1302南

牧村大字海ノ口966・15南牧村社会福祉協議会気付 山谷農場

\*着払い送付はご遠慮ください。

\*土曜日の配達指定でお願いします。

山谷農場事務局（藤田）小海町芦谷ヒルサイドコーポ一〇二号室 毎週土曜

カンパ：〒振替〇〇二四〇・四・五三七九六

☆活動の近況などは、山谷農場フェイスブックをご覧ください。

